



2学期がはじまりました。八幡支援学校の 本格的なチャレンジがはじまります。

猛暑の夏休みを終えて、子どもたちの歓声が学校に戻ってきました。25日の始業式では、「学びの秋」「実りの秋」の話をしましたが、「秋」という言葉に実感が伴いませんでした。

まだまだ猛暑が続きますが、子どもたちの健康管理に十分に配慮して、この秋、「チャレンジの秋」となるよう教育活動に取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「個別懇談」(8月25日~27日)へ のご出席ありがとうございました

2学期の始まった3日間は、前期の学習の評価(あゆみ・通知表)の報告と合わせて、後期の指導計画について説明をさせていただきました。特に、指導計画につきましては、もう一度、ご家庭でもゆっくりご覧いただきたいと思います。そして、指導計画に付加・修正等がありましたら、ご遠慮なく担任にお知らせください。子どもたちの学習の目標、学習内容、支援の内容等を一緒に考えて、取組をすすめていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

また、お渡しした「通知表(あゆみ)」は、ご覧いただきましたとおり、項目や記述内容も多く、もし、懇談の時間が十分に取れずに報告や説明が不十分な点がございましたら、いつでも担任にお問い合わせください。また、学校も、この間の個別懇談の状況を省みて、よりわかりやすい報告や説明ができるように工夫をしていきたいと思っています。

今後ともよろしくお願いいたします。

ふれあい心のステーション(9月8日・9日)が京都大丸店で開催されます。

障害者雇用支援月間(9月)に、障害のある人の雇用を支援する取組として、「ふれあい心のステーション」が10数年前より開催されてきました。

会場となる大丸京都店(6階:多目的ホール)では、京都府内の全ての支援学校生徒が、作業学習等で製作した「製品」を通して、お客様と接し、販売に携わる大切な体験学習の機会です。

毎年、保護者の方々もたくさん来場されますので時間がありましたら、ご来場いただき、生徒たちが一生懸命作り上げた製品を手にとりいただき、生徒の活躍を見ていただきたいと思います。

八幡支援学校からは、「竹製品」「器・お皿」「縫製製品」を販売します。高等部の生徒は、最終の製品点検をしながら、ワクワク、ドキドキで、「ふれあい」を楽しみにしています

2学期は本格的に交流・共同学習が 取り組まれます。

交流学習の取組は、夏休みも「地域学校」等で地域の仲間との有意義な交流の取組がされてきました。

京都八幡高校南キャンパスとの「昼休み交流」に加えて、2学期に入り、北キャンパスでの文化祭や体育祭で交流する「行事交流」や高等学校の各コースで「授業交流」をすすめていくための教員間の打合せも最終段階に入り準備をすすめています。

両校の児童生徒にとって、「とっても良かったよ」「緊張はしたけれど、いつもと同じように出来たよ」と感想が出てくるような交流をすすめていきます。

2学期早々にあります、文化祭(9月9日)、体育祭(9月22日)の交流案内を配布しますのでご覧ください。時間がありましたら、参観もいただければ幸いです。

他にも、小学部では「居住地校交流」、中学部では中学校の特別支援学級に在籍する生徒と交流する「中学生の集い(仮称)」も本校を会場に開催を予定しています。

2学期の八幡支援学校は、外に向かって充実した学習が目白押し。目が離せません。

(校長 山田 和孝)